

# 「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所入所定員の拡大						掲載ページ		
							44		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		34,939	千円	859,449	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保育所が特に不足する地域について、民間保育所の新規開設や既存保育所の定員増を行い、年間を通じた待機児童の解消と、年度当初における定員超過入所の状況の解消を目指します。なお、新規開設の公募にあたっては、「安心こども基金」を活用した補助金の交付や私立幼稚園（幼保連携型認定こども園）など既存施設の活用を図り、より幅広い視点から民間活力の活用を図ります。					
活動計画	保育所が特に不足する地域について、民間保育所の新規開設や既存保育所の定員増を行い、年間を通じた待機児童の解消と、年度当初における定員超過入所の状況の解消を目指します。						活動実績 活動結果は下記のとおりです。
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	民間保育所の新規開設	1 施設	1 施設	1 施設	100.0 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	保育所の特に不足する地域について、民間保育所の新規開設に取り組み、地域の需要に適切に対応した保育サービスの基盤整備を進める。（平成22年度から26年度までの5か年で実施） （最終目標と最終年度）						
	年間を通じた待機児童の解消	16 人 (H22.4時点)	0 人	0 人 (H23.4時点)	67 人 (H23.10時点)	順調 やや遅れ	順調
仕事と子育ての両立を支援するため、地域の需要に適切に対応した保育サービスの基盤整備を進め、年間を通じた待機児童の解消を図ります。（平成22年度から26年度までの5か年で実施） （最終目標と最終年度） 年間を通じた待機児童の数0人（26年度）							

【Check】評価(分析)		
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	地域の保育ニーズに対応し、計画的に保育所の適正配置と定員増を進めることにより、仕事と子育ての両立や、乳幼児の健やかな育成に大きく寄与するものと考えます。 民間保育所の新設 ... 1施設(沼・吉田地区 定員70名) 平成22年度公募、23年度整備、24年4月開所 既存民間保育所の改築と定員増 ... 3施設(中原、二島、ふたば合わせて定員60名の増) 平成23～24年度整備、7月(中原:10名)、8月(ふたば:30名)、12月(二島:20名)の定員増 民間保育所の新設 ... 2施設
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。 新たな保育所の整備や入所定員の拡大は、すべて民間保育所を対象に実施しており、民間活力の活用に最大限努めています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
平成22年2月に策定した「元気発進！子どもプラン」においては、数値目標や対象地区を一部見直し、市内4地区への民間保育所新設などを進め、年間を通じた待機児童の解消を目指すこととしています。今後とも計画に基づいて、事業を推進していきます。 民間保育所の新設 ... 2施設(日明・到津地区、折尾・本城地区 各定員70名) 24年度整備、25年4月開所 既存民間保育所の改築と定員増 ... 3施設(中原、二島、ふたば) の竣工。1施設(白鳩)の着工、竣工の民間保育所老朽改築に合わせ定員増を図る。 3施設・・・24年度中竣工、1施設・・・24年度中着工、竣工

# 「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	直営保育所の再編・民営化						掲載ページ		
							44		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		1,635	千円	266,800	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保育所運営の効率化と機能の集約・強化を図るため、児童数の減少等に伴う近隣の保育所との統合や、老朽化した施設の建て替え等にあわせて直営保育所の民営化を行い、施設の再編を進めます。 なお、民営化後の施設の建て替えにあたっては、「安心こども基金」などを活用した補				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	直営保育所の民営化や民営化施設の改築を実施します。							
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	直営保育所の再編・民営化		1 施設	1 施設	1 施設	100.0 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	保育所運営の効率化と機能の集約・強化を図るため、児童数の減少等に伴う近隣の保育所との統合や、老朽化した施設の建て替え等にあわせて直営保育所の民営化を行い、施設の再編を進めます。 （最終目標と最終年度）直営保育所数18箇所：平成26年度							
	民営化施設の老朽改築		1 施設	1 施設	1 施設	100.0 %	順調 やや遅れ 遅れ	順調
保育環境の向上を図るため、公立から民営化した保育所について、「民設民営方式」による施設の老朽改築を進めます。 （最終目標と最終年度）								

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	直営保育所の民営化 ... 1施設（早鞆） 平成23年度公募、運営引継ぎ、24年4月1日付民営化 民営化施設の改築 ... 1施設（篠崎） 平成23年4月1日付民営化、23年度改築、24年1月 新施設開所 （このほか、新たに民営化1施設（初音）、民営化施設の改築（早鞆）に着手...いずれも24年度実施）
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	計画的に公立保育所の民営化を進めることにより、保育所運営に係る市負担額の軽減を図り、保育所運営の効率化と保育サービス全体の向上に寄与するものと考えます。 また、民営化等による施設の再編とあわせて、直営保育所の施設と人材を活用し、支援の必要な子どもと家庭への対応を強化しています。（親子通園の実施、重度障害児の受入等） 公立保育所の運営主体について、計画的に民間法人への移行を図っています。また、「民設民営方式」による施設の老朽改築を進めることにより、改築等に係る市負担の軽減を図りながら、保育環境の向上

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
市の直営保育所については、民間法人による保育の状況や、「民間でできることは民間に委ねる」という経営改革の基本的な考え方を踏まえ、平成7年度から3次にわたる5か年計画を策定し、保育所の統合、民営化や施設の改築を計画的に進めてきました。こうした成果を踏まえ、民間活力を活用しながら、保育環境の向上と保育所運営の更なる効率化を図るため、平成22年2月に策定した「元気発進！子どもプラン」においても、施設の老朽改築等にあわせて、直営保育所5施設の再編・民営化を図ることとしています。
直営保育所の民営化 ... 1施設（初音 23年度公表） 24年4月1日付民営化、24年度内移転改築 民営化施設の移転改築 ... 1施設（早鞆 22年度公表） 平成24年4月1日付民営化、24年度改築、24年秋頃竣工・移転予定

# 「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	産休明け保育等の対応の強化(家庭保育員、乳児保育の拡充)						掲載ページ		
							45		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		56,221	千円	74,962	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	産休明けを含む乳児期の保育ニーズに対応するため、生後43日目から保育を行う家庭保育員の増加を図るとともに、一般の保育所において、段階的に概ね3ヶ月から乳児を受け入れます。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	公募による新規募集により、家庭保育員を2名増員します。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】	
	家庭保育員数	13 人	15 人	16 人	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	公募による新規募集により、家庭保育員を増員します。 (最終目標と最終年度)平成26年度までに20人			106.7 %			
	一般保育所での生後3ヶ月からの入所受入				順調	順調	
受入可能な保育所があるかの検討、調整を行います。 (最終目標と最終年度)				やや遅れ 遅れ			

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	家庭保育員3名の拡充を行いました。産休明け保育に対応できる保育所は他になく、定員は1か所5名以下であり、家庭的な雰囲気での保育を希望する保護者も多いため、入所率は8割を超え、効果は高いと考えます。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	保育所の新規開設に比べ、施設整備費はかからず、保育に対する市の負担額も低いため経済面での効率はよいと考えられます。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
産休明け保育などのニーズに対応するため、「元気発進！子どもプラン」に基づき、家庭保育員の増員を行い、子育てサービスの充実を図ります。一般保育所において、概ね3ヶ月から乳児を受け入れる事を検討します。

# 「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	計画的な老朽改築等の推進						掲載ページ		
							45		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		17,494	千円	147,000	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	民間法人の協力のもと、老朽化の進む施設を対象に、計画的な施設の改築などを行います。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	老朽化したふたば保育園（八幡東区・昭和52年建築）の改築を行い、合わせて多様な保育ニーズへの対応や保育環境の充実を図ります。						
活動指標		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	計画的な施設の改築						
	多様な保育ニーズへの対応や乳幼児の保育環境の充実を図りながら、改築を行います。 (最終目標と最終年度)	3 / 3 施設 (100%)	1 施設	1 施設 100.0 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	(最終目標と最終年度)				順調 やや遅れ 遅れ	順調	

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	関係者との調整に時間を要したため、平成23年度内の完成には至りませんでした。平成24年8月末に完成予定です。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	国の安心子ども基金を最大限活用し、市負担の軽減を図りながら、保育環境の向上に努めています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
1施設(白鳩保育園)で改築を、1施設(木屋瀬保育園)で大規模修繕を行います。

# 「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所等耐震対策						掲載ページ		
							45		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		4,506	千円	11,500	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	子どもたちの安全を確保するため、昭和56年以前に建設され、耐震診断未実施の保育所等について、耐震診断（二次診断）を計画的に実施します。				活動実績	活動結果は以下のとおりです。	
活動計画	耐震化未実施の保育所等について、耐震診断を計画的に推進します。また、診断結果等を踏まえ、計画的な耐震改修等を推進します。							
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	耐震化未実施の保育所等の耐震診断実施施設数（民間保育所）		6 所	5 所	5 所 100.0 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	旧耐震基準で建設された民間保育所が、地震に対して耐久性を有しているかを見極めます。 (最終目標と最終年度)							
	耐震化未実施の保育所等の耐震診断実施施設数（直営保育所）		7 所	4 所	4 所 100.0 %	順調 やや遅れ 遅れ	順調	
旧耐震基準で建設された直営保育所が、地震に対して耐久性を有しているかを見極めます。 (最終目標と最終年度)								

【Check】評価（分析）			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	民間保育所5所、直営保育所4所の合計9所で耐震診断を実施しました。旧耐震基準で建設された保育所等の老朽化を見極めるうえで効果がありました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	直営保育所は建築都市局で取りまとめて効率的に実施し、民間保育園は補助金を活用し、市の財政負担の軽減を図っています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
引き続き、計画的な耐震診断を進めていきます。 24年度は民間保育所13所の耐震診断を実施します。



# 「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所園庭の芝生化							掲載ページ	
								H23年度新規	
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		2,520	千円	33,000	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	元気な子どもたちの育成を目的とし、跳んだりはねたりできるよう、保育所園庭の芝生化を推進します。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	保育所園庭の芝生化を推進します。							
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】		
	整備箇所数			2	箇所	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	平成23年度はモデル事業を実施し、その成果を受けて、平成24年度以降は箇所数を拡大して事業を展開していきます。 （最終目標と最終年度）		2	箇所	100.0 %			
						順調	順調	
					やや遅れ			
					遅れ			

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	計画どおり、保育所2ヶ所において園庭芝生化モデル事業を実施しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	モデル事業を実施した保育所では、夏の間、子どもたちは裸足で元気に走り回り、芝生に飛んで来た昆虫との触れ合いを楽しんでいました。今回採用しているポット苗方式の芝生化は、従来の施工方法の1/10程度のコストです。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
芝生の整備や維持管理を通して、地域やNPOとの協同作業による地域コミュニティの向上や子どもたちへの環境教育も推進していきます。モデル事業の成果を受けて、実施箇所数を20ヶ所に拡大します。